

平和な世界への一歩

夏の葛北大会真っ盛り。現時点でも、南流中各部活動の大活躍が続いています。以前の本欄でも書きましたが、部活動の目的は決して勝利ではありません。しかし、やはり勝ってくれば嬉しいもの。この後、特に3年生の子ども達がどんな形で部活動を終えるかまだ分かりませんが、どんな結果にせよ、これまでの子ども達の頑張った過程を称えてあげたいと思います。

子ども達の部活動も楽しみですが、今年の夏は4年に1度のオリンピックが開催予定で、例年よりも楽しみが多い夏休みとなりそうです。アスリート達の素晴らしい活躍に今から胸が躍ります。

オリンピックは「平和の祭典」と言われます。実際、第2次大戦中の1940年の東京大会と1944年のロンドン大会は、戦争の影響で中止となっています。

そんな「平和の祭典」であるオリンピックが開催される現代にあっても、世界ではウクライナ紛争、イスラエル・パレスチナ紛争など、互いを傷つけ合う戦争が各地で延々と続いています。ことさら民間施設や病院が攻撃され、多くの子ども達が犠牲になってしまったニュースなどは、本当に心が痛みます。

2021年に99歳で亡くなった作家の瀬戸内寂聴さんは、太平洋戦争中に中国の北京で青春時代を過ごし、終戦を迎えました。その翌年、故郷の徳島に戻ると、防空壕(ごう)で母と祖父が焼死していたことを知らされることになります。

晩年まで「人間の愚行の最たるものが戦争です。」「あらゆる戦争は悪だと思っています。戦争にいい戦争なんてありません。私たち老人は、そのことを語り継がなければなりません。」「戦争はいけません。どんな美辞麗句をつけても、戦争は集団人殺しです。そして、本当に被害を被るのは、非戦闘員である老人や子どもです。ですから、戦争は絶対反対です。」とことあるごとに述べていました。

どうしたら、戦争のない平和な世の中になるのでしょうか。日本にいる我々にとってどうすることが平和な世界への一歩になるのでしょうか。それを託す子ども達に何を伝えていけば良いのでしょうか。

それは日常の些細なことからはまるのではないかと私は思います。友達の良さや違いを認め、それを学び、互いを尊重すること、困ったときはお互い様の気持ちで、思いやりを持って助け合うこと。そんな当たり前の気持ちの延長線上に、日本が発する世界平和への光が見えると思うのです。

100年後の日本の人口は現在の約3分の1にあたる3000万人程度になるとのこと。今よりも遙かに科学技術も進歩していくなかで、それを扱う未来の人間一人一人の考え方や行動の重みが増して重要になってくるはず。その未来へと、今を生きる我々大人がバトンを渡すのは、紛れもなく目の前の子ども達です。

明日から始まる夏休み。子ども達が部活動でも、勉強でも、そして習い事でも、自分の趣味でも、たくさん経験をして、人間的に大きく、さらにたくましく成長することを祈りたいと思います。

それと同時に、「広島・長崎の原爆の日」や「終戦記念日」があるこの夏、ご家庭でも戦争について今一度語り合っていただきたい。そして、未来へとバトンを託す子ども達に、周囲の方々への思いやりの心を持つことの大切さを伝えていただき、その姿を大人として見せていただきたいと思います。

この4月から大学の跡地へと移転した南流山中は、以前と変わらず、子ども達を中心に据え、子ども達の成長のために全力で向き合ってください保護者の方々、そして学校を、子ども達を温かく見守ってくださる地域の方々に囲まれた最高の学校です。今学期のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

我々大人は、子ども達がどんな状況に置かれても、徹底して子ども達の「応援団」でなければならないと思います。南流山中の子ども達は、我々教職員にとってだけでなく、保護者・地域の皆様にとっても大切な宝物。明日からの夏休み、子ども達への声かけ、見守りをどうかよろしく願いいたします。

1学期を終えて、夏休みへ



1学期が終わりました。4月9日（火）に269名の新入生を迎え、全校生徒757名での生活が始まりました。新入生歓迎会、南流クエストを経て、新入生も少しずつ中学校の生活に慣れてきました。5月29日（水）1年生の校外学習が行われました。入学して約2か月が経ち、生徒たちの仲もより一層深まる清水公園での活動になりました。6月6日（木）には、2年生の林間学園が開催されました。2泊3日の福島への旅。震災学習や登山、会津市内班別行動など、2年生の絆をさらに深めるものとなりました。22日（土）からは、3年生にとって最大の行事でもある修学旅行がありました。奈良、京都でたくさんの歴史ある建造物に触れ、たくさんの学びを得て帰校しました。どの学年も校外行事を通して、仲間との関係性が深まりました。

また、部活動の大会でも多くの素晴らしい姿を見せてくれました。夏休みは、改めて自分と向き合うときでもあります。学習や部活動だけでなく、日頃できないことにもたくさん挑戦してほしいと思います。

そして、9月2日（月）にパワーアップした姿で登校してくれることを願っています。保護者の皆さまも、1学期の間、学校へのご協力ご支援ありがとうございました。